

## 「夢」や「希望」の実現に向けて

校長 木和田 美佐

年の瀬も迫り、町並みには華やかな飾りも目立つようになりました。

さて、10月29日（火）越谷市民会館にて、本校の合唱コンクールを実施しました。どの学年、どのクラスの合唱も、日頃の練習の成果が発揮された素晴らしい発表となりました。

1年生は初々しく元気いっぱいの合唱を、また2年生は上級生らしく美しいハーモニーが感じられる合唱を披露してくれました。また、3年生の合唱は歌詞の一言ひとことに心のこもった胸に迫る合唱で、最高学年としての成長を感じました。

本番当日を迎えるにあたり、毎日のように生徒たちの練習する歌声が校長室まで届いてきていました。私は、その歌声を聴きながら、世界には、日常生活の中で歌う機会さえ奪われているたくさん子どもたちがいることについて思いを馳せました。子どもの歌声は「平和」の象徴とも言えるでしょう。「平和」という言葉が抽象的であるならば、「子どもたちが学ぶ機会を保障されている」「子どもが夢の実現に向けての努力する場が保障されている」と言ってもよいでしょう。「平和」であることは、常にそこに当たり前にあることではなく、不断の努力の積み重ねによってそこにあること、そしてこれからも私たち一人ひとりがその努力を続けていくこと以外に継続することはできません。そして、私たち大人は、それを子どもたちに伝えていく義務がある、と考えています。子どもの歌声は「平和」の象徴です。私たちはそれを守れる大人に子どもたちを育てていかなければならないと、心に固く誓う一カ月となりました



さて、11月には、進路に向けて3年生の面接練習がありました。一人ひとり緊張した面持ちで臨んでいましたが、そんな中でも高校生活への希望や将来の夢について、熱いまなざしで語ってくれました。「小学生の頃入院したときにお世話になった看護師さんのような看護師になりたい」「将来はスポーツ選手になってお世話になった人たちに恩返しをしたい」「中学校で行ったプラネタリウムを見て、宇宙の研究がしたくなった」等、一人ひとりの発言には希望と優しさがありました。学校として、少しでも生徒の夢や希望の実現を後押ししたい、力になりたい、と胸が熱くなりました。いよいよ進路選択の時期も近くなってきました。3年生がそれぞれ自信をもって田島中学校を巣立っていけるように、教職員一同一丸となってバックアップしていく所存です。寒さも一段と増してまいります。保護者・地域の皆様におかれましては、良いお年をお迎えいただければと思います。2学期もありがとうございました。